

平成21年度

南伊勢町一般会計及び特別会計  
歳入歳出決算審査意見書

南伊勢町監査委員

## 目 次

### 平成21年度南伊勢町一般会計及び特別会計歳入歳出決算

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の手続	1
第4	審査の結果	1
第5	審査の概要	1
1	一般会計	
	(1)歳入	3
	(2)歳出	13
2	特別会計	
	(1)住宅新築資金等貸付事業特別会計	19
	(2)福祉資金貸付事業特別会計	21
	(3)国民健康保険特別会計	22
	(4)老人保健特別会計	24
	(5)介護保険特別会計	25
	(6)簡易水道事業特別会計	27
	(7)下水道事業特別会計	29
	(8)戸別合併処理浄化槽事業特別会計	31
	(9)後期高齢者医療保険特別会計	33
	むすび	35

## 第1 審査の対象

- ・平成21年度 南伊勢町一般会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町老人保健特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町介護保険特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町下水道事業特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
  - ・平成21年度 南伊勢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
  - ・各基金の運用状況
- (付属書類)
- ・平成21年度 南伊勢町各会計歳入歳出決算事項別明細書
  - ・実質収支に関する調書
  - ・財産に関する調書

## 第2 審査の期間

- ・平成22年7月20日～平成22年7月22日、平成22年7月27日

## 第3 審査の手続

・審査に付された各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、関係法令に準拠して作成されているかどうかを確かめ、これらの計数の正確性を検証するため、関係諸帳簿その他証書類との照合等通常実施すべき審査手続を実施したほか、必要と認めたとその他の審査手続を実施した。

## 第4 審査の結果

・審査に付された各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿その他証書類と照合した結果誤りのないものと認められた。

## 第5 審査の概要

- ・平成21年度一般会計及び特別会計の総決算額は、歳入では15,736,381,960円、歳出では15,118,128,492円で収支差引は618,253,468円となっている。
  - ・本年度事業繰越に伴う繰越財源一般会計143,646,358円を控除した実質収支は、474,607,110円で、内訳としては一般会計248,655,439円、特別会計225,951,671円となっている。
- 一般会計・特別会計の決算状況は次のとおりである。

## 一般会計及び特別会計歳入歳出決算状況

単位：円、%

会計名	予算現額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率	歳入歳出 差引残額
一般会計	9,473,237,400	9,168,468,027	96.78	8,855,457,230	93.48	313,010,797
特別会計	6,932,057,000	6,567,913,933	94.75	6,262,671,262	90.34	305,242,671
計	16,405,294,400	15,736,381,960	95.92	15,118,128,492	92.15	618,253,468

## 特別会計の内訳

単位：円、%

会計名	予算現額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率	歳入歳出 差引残額
住宅新築資金等貸付事業特別会計	12,644,000	12,573,703	99.44	12,567,200	99.39	6,503
福祉資金貸付事業特別会計	1,889,000	1,888,632	99.98	1,888,632	99.98	0
国民健康保険特別会計	2,828,010,000	2,791,475,947	98.71	2,675,475,623	94.61	116,000,324
老人保健特別会計	24,677,000	22,373,539	90.67	21,901,684	88.75	471,855
介護保健特別会計	1,720,980,000	1,734,580,371	100.79	1,638,130,085	95.19	96,450,286
簡易水道特別会計	399,246,000	344,754,476	86.35	330,875,644	82.88	13,878,832
下水道事業特別会計	1,481,181,000	1,199,363,887	80.97	1,123,978,087	75.88	75,385,800
戸別合併処理浄化槽事業特別会計	46,373,000	43,066,250	92.87	43,066,250	92.87	0
後期高齢者医療特別会計	417,057,000	417,837,128	100.19	414,788,057	99.46	3,049,071
計	6,932,057,000	6,567,913,933	94.75	6,262,671,262	90.34	305,242,671

## 【一般会計】

歳入決算額9,168,468,027円、歳出8,855,457,230円で、歳入歳出差引額は313,010,797円となり、本年度事業繰越に伴う繰越財源64,355,358円を控除した実質収支額は248,655,439円となっている。

前年度に比べ、歳入決算額で1,097,434,085円(13.6%)の増、歳出決算額で1,070,174,960円(13.7%)の増となっている。実質収支額は、82,995,167円(50.1%)の増となっている。

単位：円、%

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 額	翌年度へ繰り 越すべき財源	実質収支額
21	9,168,468,027	8,855,457,230	313,010,797	64,355,358	248,655,439
20	8,071,033,942	7,785,282,270	285,751,672	120,091,400	165,660,272
差引増減	1,097,434,085	1,070,174,960	27,259,125	△ 55,736,042	82,995,167

### (1) 歳 入

当年度の収入済額は9,168,468,027円で、調定額9,631,030,307円に対する収入済額の割合は95.2%となっており、対前年比2.9%の増となっている。

収入済額に対する収入未済額452,551,622円の割合は4.9%となり、前年度と比較して3.5ポイントのマイナスとなり前年に比べ良くなっている。

単位：円、%

区分 年度	調定額(A)	収入済額 (B)	不能欠損額	収入未済額 (C)	(B)/(A) ×100	(C)/(B) ×100
21	9,631,030,307	9,168,468,027	10,010,658	452,551,622	95.2	4.9
20	8,748,500,076	8,071,033,942	0	677,466,134	92.3	8.4
差引増減	882,530,231	1,097,434,085	10,010,658	△ 224,914,512	2.9	△ 3.5

自主財源、依存財源の一覧表

単位:円、%

区 分		年度	予算現額	構成比	調定額	構成比	収入済額	構成比
自 主 財 源	町 税	20	1,147,369,000	13.12	1,331,685,605	15.22	1,209,422,446	14.98
		21	1,074,746,000	11.35	1,241,662,519	12.89	1,117,145,833	12.18
	分 担 金 及 び 負 担 金	20	72,529,000	0.83	71,497,883	0.82	71,158,883	0.88
		21	71,586,000	0.76	64,359,166	0.67	64,359,166	0.70
	使 用 料 及 び 手 数 料	20	55,652,000	0.64	62,024,796	0.71	59,238,246	0.73
		21	56,320,000	0.59	63,455,328	0.66	60,666,728	0.66
	財 産 収 入	20	33,605,000	0.38	34,183,957	0.39	34,183,957	0.42
		21	10,026,000	0.11	10,908,949	0.11	10,908,949	0.12
	寄 附 金	20	908,000	0.01	1,026,000	0.01	1,026,000	0.01
		21	986,000	0.01	975,000	0.01	975,000	0.01
	繰 入 金	20	372,238,000	4.26	49,632,195	0.57	49,632,195	0.61
		21	133,514,000	1.41	133,244,166	1.38	133,244,166	1.45
	繰 越 金	20	237,160,550	2.71	237,161,217	2.71	237,161,217	2.94
		21	285,751,400	3.02	285,751,672	2.97	285,751,672	3.12
	諸 収 入	20	143,651,000	1.64	171,960,664	1.97	165,850,239	2.05
		21	151,237,000	1.60	164,512,522	1.71	158,897,522	1.73
小 計	20	2,063,112,550	23.59	1,959,172,317	22.39	1,827,673,183	22.64	
	21	1,784,166,400	18.83	1,964,869,322	20.40	1,831,949,036	19.98	
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	20	100,000,000	1.14	106,074,000	1.21	106,074,000	1.31
		21	91,000,000	0.96	99,211,255	1.03	99,211,255	1.08
	利 子 割 交 付 金	20	5,000,000	0.06	6,967,000	0.08	6,967,000	0.09
		21	5,693,000	0.06	5,693,000	0.06	5,693,000	0.06
	配 当 割 交 付 金	20	2,100,000	0.02	2,872,000	0.03	2,872,000	0.04
		21	2,170,000	0.02	2,170,000	0.02	2,170,000	0.02
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	20	2,000,000	0.02	965,000	0.01	965,000	0.01
		21	1,118,000	0.01	1,118,000	0.01	1,118,000	0.01
	地 方 消 費 税 交 付 金	20	100,000,000	1.14	117,810,000	1.35	117,810,000	1.46
		21	127,457,000	1.35	127,457,000	1.32	127,457,000	1.39
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	20	58,000,000	0.66	64,040,000	0.73	64,040,000	0.79
		21	34,186,000	0.36	34,186,000	0.35	34,186,000	0.37
	地 方 特 例 交 付 金	20	13,427,000	0.15	13,427,000	0.15	13,427,000	0.17
		21	21,769,000	0.23	21,769,000	0.23	21,769,000	0.24
	地 方 交 付 税	20	4,192,051,000	47.93	4,314,613,000	49.32	4,314,613,000	53.46
		21	4,535,688,000	47.88	4,535,688,000	47.09	4,535,688,000	49.47
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	20	1,000,000	0.01	1,639,000	0.02	1,639,000	0.02
		21	1,603,000	0.02	1,603,000	0.02	1,603,000	0.02
	国 庫 支 出 金	20	841,532,000	9.62	843,171,345	9.64	314,529,345	3.90
		21	1,418,288,000	14.97	1,430,381,999	14.85	1,122,186,713	12.24
	県 支 出 金	20	468,458,000	5.36	466,749,414	5.34	449,424,414	5.57
		21	468,399,000	4.94	467,283,731	4.85	445,837,023	4.86
町 債	20	900,300,000	10.29	851,000,000	9.73	851,000,000	10.54	
	21	981,700,000	10.36	939,600,000	9.76	939,600,000	10.25	
小 計	20	6,683,868,000	76.41	6,789,327,759	77.61	6,243,360,759	77.36	
	21	7,689,071,000	81.17	7,666,160,985	79.60	7,336,518,991	80.02	
合 計	20	8,746,980,550	100	8,748,500,076	100	8,071,033,942	100	
	21	9,473,237,400	100	9,631,030,307	100	9,168,468,027	100	

## 第1款 町 税

町税の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項 別 項 目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	不能欠損	収入率	
							(A)/(C)	(B)/(C)
町 民 税	20	572,118,000	664,070,899	610,568,039	53,502,860	0	106.72	91.94
	21	526,009,000	602,886,959	549,956,425	50,653,309	2,277,225	104.55	91.22
固 定 資 産 税	20	469,169,000	553,650,794	490,798,103	62,852,691	0	104.61	88.65
	21	446,541,000	529,707,191	464,769,387	59,035,371	5,902,433	104.08	87.74
軽 自 動 車 税	20	33,441,000	40,455,188	34,547,580	5,907,608	0	103.31	85.40
	21	33,956,000	41,494,308	34,845,960	6,383,348	265,000	102.62	83.98
町たばこ税	20	70,677,000	71,324,233	71,324,233	0	0	100.92	100.00
	21	66,259,000	65,362,367	65,362,367	0	0	98.65	100.00
鉱 産 税	20	1,514,000	1,543,241	1,543,241	0	0	101.93	100.00
	21	1,477,000	1,618,894	1,618,894	0	0	109.61	100.00
入 湯 税	20	450,000	641,250	641,250	0	0	142.50	100.00
	21	504,000	592,800	592,800	0	0	117.62	100.00
計	20	1,147,369,000	1,331,685,605	1,209,422,446	122,263,159	0	105.41	90.82
	21	1,074,746,000	1,241,662,519	1,117,145,833	116,072,028	8,444,658	103.95	89.97

町税の一般会計歳入決算総額に占める割合は12.18%となっており、前年度に比べ2.8%減少している。

町税の内訳は、町民税 549,956,425円(49.2%)、固定資産税 464,769,387円(41.6%)、軽自動車税 34,845,960円(3.12%)、町たばこ税 65,362,367円(5.85%)、鉱産税 1,618,894円(0.14%)、入湯税 592,800円(0.05%)となっている。収入率は、予算現額に対して103.95%、調定額に対しては89.97%となっている。

また、収入未済額については116,072,028円となっており、前年度に比べ5.07%減少している。

尚、不納欠損額は8,444,658円で主な理由は地方税法第15条の7及び同法第18条によるものである。

## 第2款 地方譲与税

地方譲与税の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項 目 \ 項 別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
自動車重量 譲与税	20	75,000,000	80,278,000	80,278,000	0	107.04	100.00
	21	68,000,000	72,201,000	72,201,000	0	106.18	100.00
地方道路 譲与税	20	25,000,000	25,796,000	25,796,000	0	103.18	100.00
	21	10,000,000	10,996,255	10,996,255	0	109.96	100.00
地方揮発油 譲与税	20	—	—	—	—	—	—
	21	13,000,000	16,014,000	16,014,000	0	123.18	100.00
計	20	100,000,000	106,074,000	106,074,000	0	106.07	100.00
	21	91,000,000	99,211,255	99,211,255	0	109.02	100.00

地方譲与税の一般会計歳入決算総額に占める割合は1.08%となっている。譲与税の内訳は、自動車重量譲与税 72,201,000円、地方道路譲与税 10,996,255円、地方揮発油譲与税 16,014,000円となっている。平成21年度から道路特定財源の一般財源化に伴い、地方道路譲与税の名称が地方揮発油譲与税に改められた。

## 第3款 利子割交付金

利子割交付金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項 目 \ 項 別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
利子割交付金	20	5,000,000	6,967,000	6,967,000	0	139.34	100.00
	21	5,693,000	5,693,000	5,693,000	0	100.00	100.00

利子割交付金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.06%となっている。

## 第4款 配当割交付金

配当割交付金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項 目 \ 項 別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
配当割交付金	20	2,100,000	2,872,000	2,872,000	0	136.76	100.00
	21	2,170,000	2,170,000	2,170,000	0	100.00	100.00

配当割交付金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.02%となっている。

## 第5款 株式等譲渡所得割交付金

株式等譲渡所得割交付金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項 目 \ 項 別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
株式等譲渡 所得割交付金	20	2,000,000	965,000	965,000	0	48.25	100.00
	21	1,118,000	1,118,000	1,118,000	0	100.00	100.00

株式等譲渡所得割交付金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.01%となっている。

## 第6款 地方消費税交付金

地方消費税交付金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項 目 \ 項 別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
地方消費税 交付金	20	100,000,000	117,810,000	117,810,000	0	117.81	100.00
	21	127,457,000	127,457,000	127,457,000	0	100.00	100.00

地方消費税交付金の一般会計歳入決算総額に占める割合は1.39%となっている。

## 第7款 自動車取得税交付金

自動車取得税交付金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項 目 \ 項 別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
自動車取得税交付金	20	58,000,000	64,040,000	64,040,000	0	110.41	100.00
	21	34,186,000	34,186,000	34,186,000	0	100.00	100.00

自動車取得税交付金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.37%となっている。

## 第8款 地方特例交付金

地方特例交付金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位：円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
地方特例交付金	20	9,091,000	9,091,000	9,091,000	0	100.00	100.00
	21	19,768,000	19,768,000	19,768,000	0	100.00	100.00
特別交付金	20	1,933,000	1,933,000	1,933,000	0	100.00	100.00
	21	2,001,000	2,001,000	2,001,000	0	100.00	100.00
地方税等減収補 てん臨時交付金	20	2,403,000	2,403,000	2,403,000	0	100.00	100.00
	21	—	—	—	—	—	—
計	20	13,427,000	13,427,000	13,427,000	0	100.00	100.00
	21	21,769,000	21,769,000	21,769,000	0	100.00	100.00

地方特例交付金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.24%となっている。

## 第9款 地方交付税

地方交付税の項別収入状況は次表のとおりである。

単位：円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
地方交付税	20	4,192,051,000	4,314,613,000	4,314,613,000	0	102.92	100.00
	21	4,535,688,000	4,535,688,000	4,535,688,000	0	100.00	100.00

地方交付税の一般会計歳入決算総額に占める割合は49.47%となっている。

## 第10款 交通安全対策特別交付金

交通安全対策特別交付金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位：円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
交通安全対策特別 交付金	20	1,000,000	1,639,000	1,639,000	0	163.9	100.00
	21	1,603,000	1,603,000	1,603,000	0	100	100.00

交通安全対策特別交付金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.02%となっている。

## 第11款 分担金及び負担金

分担金及び負担金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
負担金	20	55,281,000	54,250,828	54,250,828	0	98.14	100.00
	21	51,536,000	51,800,453	51,800,453	0	100.51	100.00
分担金	20	17,248,000	17,247,055	16,908,055	0	98.03	98.03
	21	20,050,000	12,558,713	12,558,713	0	62.64	100.00
計	20	72,529,000	71,497,883	71,158,883	0	98.11	99.53
	21	71,586,000	64,359,166	64,359,166	0	89.90	100.00

分担金及び負担金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.70%となっている。

## 第12款 使用料及び手数料

使用料及び手数料の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	不能欠損額	収入率	
							(A)/(C)	(B)/(C)
使用料	20	43,716,000	48,635,452	45,848,902	2,786,550	0	104.88	94.27
	21	44,905,000	50,360,663	47,572,063	1,222,600	1,566,000	105.94	94.46
手数料	20	11,936,000	13,389,344	13,389,344	0	0	112.18	100.00
	21	11,415,000	13,094,665	13,094,665	0	0	114.71	100.00
計	20	55,652,000	62,024,796	59,238,246	2,786,550	0	106.44	95.51
	21	56,320,000	63,455,328	60,666,728	1,222,600	1,566,000	107.72	95.61

使用料及び手数料の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.66%となっている。使用料の主なものは、公営住宅使用料32,193,000円、火葬場使用料5,310,000円、道路占用使用料4,571,460円などで、手数料の主なものは、戸籍手数料5,053,050円、清掃手数料3,340,585円などとなっている。

住宅使用料の1,222,600円が収入未済額であり、不能欠損額 1,566,000円となっている。

## 第13款 国庫支出金

国庫支出金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
国庫負担金	20	122,574,000	122,577,127	122,577,127	0	100.00	100.00
	21	142,818,000	143,241,657	143,241,657	0	100.30	100.00
国庫補助金	20	715,250,000	715,299,000	186,657,000	528,642,000	26.10	26.09
	21	1,265,981,000	1,276,629,137	972,397,851	304,231,286	76.81	76.17
国庫委託金	20	3,708,000	5,295,218	5,295,218	0	142.81	100.00
	21	9,489,000	10,511,205	6,547,205	3,964,000	68.998	62.29
計	20	841,532,000	843,171,345	314,529,345	528,642,000	37.38	37.30
	21	1,418,288,000	1,430,381,999	1,122,186,713	308,195,286	79.12	78.45

国庫支出金の一般会計歳入決算総額に占める割合は12.24%となっている。

国庫支出金のうち主なものは、障害者自立支援給付費負担金86,704,401円、定額給付金給付事務費補助金272,232,000円、地域活性化・経済危機対策臨時交付金284,863,000円、地域活性化・生活対策臨時交付金205,866,000円などとなっている。

収入未済額308,195,286円の主な内容は181,495,000円地域活性化・きめ細かな臨時交付金となっている。

## 第14款 県支出金

県支出金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
県負担金	20	164,550,000	162,781,793	162,781,793	0	98.93	100.00
	21	165,312,000	165,315,340	165,315,340	0	100.00	100.00
県補助金	20	250,304,000	250,202,616	232,877,616	17,325,000	93.04	93.08
	21	252,262,000	251,226,231	229,779,523	21,446,708	91.09	91.46
県委託金	20	53,604,000	53,765,005	53,765,005	0	100.3	100.00
	21	50,825,000	50,742,160	50,742,160	0	99.84	100.00
計	20	468,458,000	466,749,414	449,424,414	17,325,000	95.94	96.29
	21	468,399,000	467,283,731	445,837,023	21,446,708	95.18	95.41

県支出金の一般会計歳入決算総額に占める割合は4.86%となっている。

県支出金のうち主なものは、国保基盤安定負担金56,714,451円、阿曾浦漁港漁村再生事業補助金86,280,000円、衆議院議員選挙委託金17,210,000円等となっている。

収入未済額は、21,446,708円となっている。

## 第15款 財産収入

財産収入の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項目 \ 項別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
財産運用収入	20	4,079,000	4,379,849	4,379,849	0	107.38	100.00
	21	3,846,000	3,905,360	3,905,360	0	101.54	100.00
財産売払収入	20	29,526,000	29,804,108	29,804,108	0	100.94	100.00
	21	6,180,000	7,003,589	7,003,589	0	113.33	100.00
計	20	33,605,000	34,183,957	34,183,957	0	101.72	100.00
	21	10,026,000	10,908,949	10,908,949	0	108.81	100.00

財産収入の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.12%となっている。

財産運用収入の主なものは土地建物貸付収入 2,913,000円、生産物売払収入 4,221,275円となっている。

## 第16款 寄附金

寄附金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項目 \ 項別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
寄附金	20	908,000	1,026,000	1,026,000	0	113.00	100.00
	21	986,000	975,000	975,000	0	98.88	100.00

寄附金の一般会計歳入決算総額に占める割合は0.01%となっている。

寄附金の主なものは、ふるさと納税寄付金 875,000円などとなっている。

## 第17款 繰入金

繰入金の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項目 \ 項別	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
基金繰入金	20	360,729,000	38,125,000	38,125,000	0	10.57	100.00
	21	90,690,000	90,470,000	90,470,000	0	99.76	100.00
特別会計繰入金	20	11,509,000	11,507,195	11,507,195	0	99.98	100.00
	21	42,824,000	42,774,166	42,774,166	0	99.88	100.00
計	20	372,238,000	49,632,195	49,632,195	0	13.33	100.00
	21	133,514,000	133,244,166	133,244,166	0	99.80	100.00

繰入金の一般会計歳入決算総額に占める割合は1.45%となっている。

繰入金の主なものは、後期高齢者医療保険特別会計繰入金 21,532,093円などとなっている。

## 第18款 繰越金

単位:円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
繰越金	20	237,160,550	237,161,217	237,161,217	0	100.00	100.00
	21	285,751,400	285,751,672	285,751,672	0	100.00	100.00

繰越金の一般会計歳入決算総額に占める割合は、3.12%となっている。

## 第19款 諸収入

諸収入の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
延滞金及び加算金	20	1,000,000	4,463,307	4,463,307	0	446.33	100.00
	21	1,912,000	3,476,585	3,476,585	0	181.83	100.00
町預金利子	20	404,000	648,132	648,132	0	160.43	100.00
	21	156,000	222,717	222,717	0	142.77	100.00
貸付金元利収入	20	13,000,000	15,690,000	12,150,000	3,540,000	93.46	77.44
	21	10,920,000	14,155,000	9,785,000	4,370,000	89.61	69.13
受託事業収入	20	12,558,000	12,559,103	12,559,103	0	100.01	100.00
	21	15,630,000	15,630,393	15,630,393	0	100.00	100.00
雑入	20	116,689,000	138,600,122	136,029,697	2,570,425	117	98
	21	122,619,000	131,027,827	129,782,827	1,245,000	106	99
計	20	143,651,000	171,960,664	165,850,239	6,110,425	115.45	96.45
	21	151,237,000	164,512,522	158,897,522	5,615,000	105.07	96.59

諸収入の一般会計歳入決算総額に占める割合は1.73%となっている。

## 第20款 町債

町債の項別収入状況は次表のとおりである。

単位:円、%

項別 項目	年度	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	収入未済額	収入率	
						(A)/(C)	(B)/(C)
町債	20	900,300,000	851,000,000	851,000,000	0	94.52	100.00
	21	981,700,000	939,600,000	939,600,000	0	95.71	100.00

町債の一般会計歳入決算総額に占める割合は10.25%となっている。

## (2) 歳 出

一般会計歳出決算額は次表のとおりである。

単位：円、%

年度	予算現額	歳出決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
21	9,473,237,400	8,855,457,230	436,097,352	181,682,818	93.5
20	8,746,980,550	7,785,282,270	706,589,400	255,108,880	89.0
差引増減	726,256,850	1,070,174,960	△ 270,492,048	△ 73,426,062	4.5

歳出決算額は8,855,457,230円で、予算現額に対する執行率は93.5%となっている。次に、各款別歳出決算における構成比についてみると、総務費の25.33%をはじめ、民生費22.11%、公債費13.21%、衛生費10.58%、教育費8.60%、土木費7.15%、農林水産業費5.45%、消防費5.26%、議会費0.98%、商工費0.98%、災害復旧費0.34の順となっている。

また、不用額は181,682,818円で、この主な科目は民生費・教育費などである。

各款別の予算現額及び支出済額の構成比は次表のとおりである。

単位：円、%

款別	平成21年度		平成20年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
議会費	86,756,302	0.98	93,161,026	1.20	△ 6,404,724	△ 6.9
総務費	2,243,117,807	25.33	1,240,913,557	15.94	1,002,204,250	80.8
民生費	1,957,999,916	22.11	1,844,971,688	23.70	113,028,228	6.1
衛生費	937,292,156	10.58	912,669,961	11.72	24,622,195	2.7
農林水産業費	482,898,851	5.45	340,798,736	4.38	142,100,115	41.7
商工費	86,886,646	0.98	50,850,338	0.65	36,036,308	70.9
土木費	632,742,391	7.15	594,121,287	7.63	38,621,104	6.5
消防費	466,179,462	5.26	870,629,499	11.18	△ 404,450,037	△ 46.5
教育費	761,716,461	8.60	665,317,881	8.55	96,398,580	14.5
災害復旧費	30,485,277	0.34	8,830,912	0.11	21,654,365	245.2
公債費	1,169,381,961	13.21	1,163,017,385	14.94	6,364,576	0.5
予備費	0	0.00	0	0.00	0	—
合計	8,855,457,230	100.0	7,785,282,270	100.0	1,070,174,960	13.75

## 第1款 議会費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	94,420,000	93,161,026	0	1,258,974	98.67
21	87,282,000	86,756,302	25,000	500,698	99.40

議会費は歳出総額の0.98%を占めており、予算執行率は99.40%となっている。  
支出の主なものは、議員報酬37,597,271円などである。

## 第2款 総務費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	1,605,889,000	1,240,913,557	345,358,000	19,617,443	77.27
21	2,343,740,000	2,243,117,807	74,197,600	26,424,593	95.71

総務費は歳出総額の25.30%を占めており、予算執行率は95.71%となっている。  
支出の主なものは、人件費のほか、自主運行バス委託料110,756,100円などである。  
不用額26,424,593円の主な内訳は、総務管理費19,357,970円などである。

## 第3款 民生費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	2,029,558,000	1,844,971,688	29,703,000	154,883,312	90.91
21	2,022,404,000	1,957,999,916	28,154,000	36,250,084	96.82

民生費は歳出総額の22.11%を占めており、予算執行率は96.82%となっている。  
支出の主なものは、人件費のほか、国保特別会計繰出金271,957,366円、  
介護保険特別会計繰出金274,217,000円、後期高齢者医療特別会計繰出金  
279,012,701円となっている。  
不用額36,250,084円の主な内訳は、社会福祉費で22,155,240円、児童福祉  
費で14,093,844円などである。

## 第4款 衛生費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	965,509,000	912,669,961	26,053,000	26,786,039	94.53
21	1,034,827,000	937,292,156	69,700,650	27,834,194	90.57

衛生費は歳出総額の10.58%を占めており、予算執行率は90.57%となっている。支出の主なものは、人件費のほか、病院事業会計負担金236,500,000円、南島メディカルセンター診療・施設整備補助金33,250,000円、不燃物収集処理委託料31,332,000円、鳥羽志勢広域連合負担金(し尿)137,559,000円、簡易水道事業特別事業会計繰出金56,607,000円などである。不用額の主な内訳は、塵芥処理費16,619,743円などである。

## 第5款 農林水産業費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	391,051,000	340,798,736	46,984,000	3,268,264	87.15
21	561,337,000	482,898,851	67,580,794	10,857,355	86.03

農林水産業費は歳出総額の5.45%を占めており、予算執行率は86.03%となっている。支出の主なものは、人件費のほか、森林環境創造事業委託料13,948,200円、除伐外委託料15,348,900円、阿曾浦漁港漁村再生工事費135,404,000円、相賀浦漁港海岸保全工事費23,759,400円などである。不用額10,857,355円の主な内訳は、水産業費7,179,313円などである。

## 第6款 商工費

単位：円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	66,382,000	50,850,338	14,250,000	1,281,662	76.60
21	95,568,000	86,886,646	6,503,000	2,178,354	90.92

商工費は歳出総額の0.98%を占めており、予算執行率は90.92%となっている。支出の主なものは、浮島パークなんとう管理委託3,000,000円、小規模事業指導補助金9,000,000円、観光施設整備工事費13,732,950円などである。不要額2,178,354円の主な内訳は、観光費1,922,454円などである。

## 第7 土木費

単位：円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	680,834,000	594,121,287	72,417,200	14,295,513	87.26
21	767,107,200	632,742,391	122,133,808	12,231,001	82.48

土木費は歳出総額の7.15%を占めており、予算執行率は82.48%となっている。支出の主なものは、人件費のほか、下水道事業特別会計繰出金389,150,597円、道路改良事業24,707,450円、住宅改善工事請負費29,394,550円などである。不要額12,231,001円の主な内訳は、下水道整備費9,131,477円などである。なお、122,133,808円が繰越明許費として翌年度へ繰り越されているが、これの主なものは、道路維持費、住宅改善費である。

## 第8款 消防費

単位：円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	895,107,550	870,629,499	16,171,200	8,306,851	97.27
21	478,991,200	466,179,462	4,595,000	8,216,738	97.33

消防費は歳出総額の5.26%を占めており、予算執行率は97.33%となっている。

支出の主なものは、人件費のほか、志摩広域消防組合負担金170,407,000円、紀勢地区広域消防組合負担金156,520,000円、防災備蓄倉庫設置工事25,200,000円などである。

不用額の主な内訳は、災害対策費5,488,620円などである。

なお、翌年度繰越額4,595,000円の主な内容は、防災行政無線管理費である。

## 第9款 教育費

単位：円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	835,366,000	665,317,881	155,653,000	14,395,119	79.64
21	871,077,000	761,716,461	63,207,500	46,153,039	87.45

教育費は歳出総額の8.60%を占めており、予算執行率は87.45%となっている。

支出の主なものは、人件費のほか、学校施設工事費75,499,200円、通学バス運行委託料17,003,580円(小学校)62,184,930円(中学校)などである。

不用額の主な内訳は、学校管理費(小学校)18,366,800円、(中学校)15,547,862円などとなっている。

繰越額の主な内訳は、公民館費で27,945,000円、小学校費で13,042,000円などである。

## 第10款 災害復旧費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	8,846,000	8,830,912	0	15,088	99.83
21	30,494,000	30,485,277	0	8,723	99.97

災害復旧費30,485,277円は歳出総額の0.34%を占めており、予算執行率は99.97%となっている。

主な内訳は、工事請負費26,823,300円である。

## 第11款 公債費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	1,164,018,000	1,163,017,385	0	1,000,615	99.91
21	1,170,410,000	1,169,381,961	0	1,028,039	99.91

公債費は歳出総額の13.21%を占めており、予算執行率は99.91%となっている。

内訳は、長期債元金償還金998,889,506円、長期債利子償還金170,492,455円である。

## 第12款 予備費

単位:円、%

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
20	10,000,000	0	0	10,000,000	0
21	10,000,000	0	0	10,000,000	0

予算の執行がなく、10,000,000円が全額不用額となっている。

## 2 特別会計

### (1) 住宅新築資金等貸付事業特別会計

単位:円

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 残額	繰越額	実質収支額
20	12,599,109	12,596,647	2,462	0	2,462
21	12,573,703	12,567,200	6,503	0	6,503

歳入決算額は12,573,703円、歳出決算額は12,567,200円で歳入歳出差引残額は6,503円である。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位:円

款別 項目	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
県支出金	20	592,000	592,000	592,000	0	0
	21	519,000	519,000	519,000	0	0
繰入金	20	8,085,000	7,783,000	7,783,000	0	0
	21	9,013,000	8,990,000	8,990,000	0	0
繰越金	20	1,000	343,474	343,474	0	0
	21	2,000	2,462	2,462	0	0
諸収入	20	4,000,000	249,671,452	3,880,635	0	245,790,817
	21	3,110,000	246,639,091	3,062,241	0	243,576,850
合計	20	12,678,000	258,389,926	12,599,109	0	245,790,817
	21	12,644,000	256,150,553	12,573,703	0	243,576,850

歳入の主なものは県支出金519,000円、貸付金元利収入3,062,241円である。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円・%

款別 \ 項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	20	8,503,000	8,422,137	0	80,863	99.05
	21	9,416,000	9,387,817	0	28,183	99.70
公債費	20	1,784,000	1,783,510	0	490	99.97
	21	1,341,000	1,340,058	0	942	99.93
諸支出金	20	2,391,000	2,391,000	0	0	100.00
	21	1,887,000	1,839,325	0	47,675	97.47
合計	20	12,678,000	12,596,647	0	81,353	99.36
	21	12,644,000	12,567,200	0	76,800	99.39

支出済額の予算現額に対する執行率は99.39%で、歳出の主なものは公債費1,340,058円、一般会計繰出金1,839,325円などとなっている。

## (2) 福祉資金貸付事業特別会計

単位:円、%

年度	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 引残額	繰越額	実質収支額
20		1,099,596	1,100,000	-404	0	-404
21		1,888,632	1,888,632	0	0	0

歳入決算額は1,888,632円、歳出決算額は1,888,632円となっている。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位:円

款別	項別	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損 額	収入未済額
諸収入	20	0	14,250,525	0	0	14,250,525	
	21	1,889,000	14,250,525	1,888,632	0	12,361,893	
繰越金	20	1,000	404	404	0	0	
	21	—	—	—	—	—	
繰入金	20	1,100,000	1,099,596	1,099,596	0	0	
	21	—	—	—	—	—	
合計	20	1,101,000	15,350,525	1,100,000	0	14,250,525	
	21	1,889,000	14,250,525	1,888,632	0	12,361,893	

歳入は福祉資金貸付金元利収入である。

本会計は、平成21年度をもって県への償還が終了し、歳出が平成22年度からは発生しない為特別会計を廃止するものである。

収入未済額12,361,893円については、引き続き一般会計で受けることとなる。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円

款別	項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越 額	不用額
総務費	20	1,101,000	1,100,000	0	1,000	
	21	1,100,000	1,100,000	0	0	
諸支出金	20	—	—	—	—	
	21	789,000	788,632	0	368	
合計	20	1,101,000	1,100,000	0	1,000	
	21	1,889,000	1,888,632	0	368	

歳出は、償還金及び一般会計繰出金である。

### (3) 国民健康保険特別会計

単位:円、%

年度\区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額	繰越額	実質収支額
20	2,706,502,639	2,591,617,335	114,885,304	0	114,885,304
21	2,791,475,947	2,675,475,623	116,000,324	0	116,000,324

歳入決算額は2,791,475,947円、歳出決算額は2,675,475,623円、実質収支では116,000,324円の黒字となっている

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位:円

款別\項目	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
国民健康保険税(料)	20	526,273,000	637,508,588	532,184,711	3,142,580	102,181,297
	21	489,871,000	603,602,187	493,440,921	4,821,776	105,339,490
使用料及び手数料	20	117,000	172,600	172,600	0	0
	21	122,000	174,120	174,120	0	0
国庫支出金	20	722,351,000	712,027,011	712,027,011	0	0
	21	633,239,000	597,889,307	597,889,307	0	0
療養給付費等交付金	20	123,597,000	120,495,000	120,495,000	0	0
	21	56,023,000	55,808,000	55,808,000	0	0
前期高齢者交付金	20	682,372,000	682,372,417	682,372,417	0	0
	21	828,503,000	828,503,215	828,503,215	0	0
県支出金	20	91,198,000	110,100,782	110,100,782	0	0
	21	105,392,000	100,883,095	100,883,095	0	0
共同事業交付金	20	284,548,000	302,764,720	302,764,720	0	0
	21	284,066,000	284,067,368	284,067,368	0	0
繰入金	20	286,782,000	184,184,985	184,184,985	0	0
	21	273,883,000	271,957,366	271,957,366	0	0
繰越金	20	56,769,000	56,769,543	56,769,543	0	0
	21	114,885,000	114,885,304	114,885,304	0	0
諸収入	20	4,349,000	5,430,870	5,430,870	0	0
	21	42,026,000	43,867,251	43,867,251	0	0
合計	20	2,778,356,000	2,811,826,516	2,706,502,639	3,142,580	102,181,297
	21	2,828,010,000	2,901,637,213	2,791,475,947	4,821,776	105,339,490

歳入の主なものは、国民健康保険税493,440,921円、国庫支出金597,889,307円、前期高齢者交付金828,503,215円、共同事業交付金284,067,368円、繰入金271,957,366円である。国民健康保険税の不納欠損額4,821,776円は徴収権の時効によるものである。収入未済額の主な内訳は、医療給付費滞納繰越額66,426,534円、医療給付費現年課税分19,925,130円などである。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円

款別 \ 項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	20	50,315,000	48,407,875	0	1,907,125
	21	48,904,000	47,645,696	0	1,258,304
保険給付費	20	1,956,274,000	1,803,950,906	0	152,323,094
	21	1,903,388,000	1,784,747,658	0	118,640,342
老人保健拠出金	20	16,727,000	16,725,575	0	1,425
	21	124,000	23,923	0	100,077
介護納付金	20	111,089,000	111,088,164	0	836
	21	94,267,000	94,266,673	0	327
前期高齢者納付金	20	406,000	369,049	0	36,951
	21	823,000	821,547	0	1,453
後期高齢者支援金等	20	274,110,000	274,079,434	0	30,566
	21	288,933,000	288,932,132	0	868
共同事業拠出金	20	312,280,000	302,191,907	0	10,088,093
	21	321,998,000	312,457,720	0	9,540,280
保健事業費	20	24,254,000	17,145,023	0	7,108,977
	21	24,497,000	16,812,053	0	7,684,947
公債費	20	50,000	0	0	50,000
	21	50,000	0	0	50,000
諸支出金	20	17,851,000	17,659,402	0	191,598
	21	48,266,000	48,008,221	0	257,779
予備費	20	15,000,000	0	0	15,000,000
	21	15,000,000	0	0	15,000,000
積立金	20				
	21	81,760,000	81,760,000		0
合計	20	2,778,356,000	2,591,617,335	0	186,738,665
	21	2,828,010,000	2,675,475,623	0	152,534,377

歳出の主なものは、一般被保険者療養給付費1,507,631,439円、後期高齢者支援金等288,892,821円、介護納付金94,266,673円、保険財政共同安定化事業拠出金264,693,680円となっている。

#### (4) 老人保健特別会計

単位：円、%

年度	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 残額	繰越額	実質収支額
20		270,832,005	270,832,005	0	0	0
21		22,373,539	21,901,684	471,855	0	471,855

歳入決算額は22,373,539円、歳出決算額は21,901,684円、形式収支、実質収支ともに471,855円である。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位：円

款別	項目	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
支払基金交付金		20	149,965,000	151,071,024	151,071,024	0	0
		21	2,747,000	2,748,062	2,748,062	0	0
国庫支出金		20	75,331,000	83,429,977	83,429,977	0	0
		21	16,015,000	16,015,878	16,015,878	0	0
県支出金		20	25,600,000	20,566,027	20,566,027	0	0
		21	776,000	776,176	776,176	0	0
繰入金		20	28,980,000	6,494,580	6,494,580	0	0
		21	3,581,000	1,275,463	1,275,463	0	0
繰越金		20	4,129,000	4,129,463	4,129,463	0	0
		21	0	0	0	0	0
諸収入		20	4,548,000	5,140,934	5,140,934	0	0
		21	1,558,000	1,557,960	1,557,960	0	0
合計		20	288,553,000	270,832,005	270,832,005	0	0
		21	24,677,000	22,373,539	22,373,539	0	0

歳入の主なもの、医療費負担金過年度分16,015,878円、医療費交付金過年度分1,605,221円となっている。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位：円

款別	項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費		20	3,222,000	3,059,465	0	162,535
		21	952,000	837,190	0	114,810
医療諸費		20	284,970,000	267,413,382	0	17,556,618
		21	5,110,000	2,450,378	0	2,659,622
公債費		20	0	0	0	0
		21	—	—	—	—
諸支出金		20	361,000	359,158	0	1,842
		21	0	0	0	0
一般会計繰出金		20	—	—	—	—
		21	18,615,000	18,614,116	0	884
合計		20	288,553,000	270,832,005	0	17,720,995
		21	24,677,000	21,901,684	0	2,775,316

歳出の主なもの、医療給付費2,369,225円、一般会計繰出金18,614,116円などとなっている。

## (5) 介護保険特別会計

単位:円、%

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 残額	繰越額	実質収支額
20	1,605,103,259	1,552,805,388	52,297,871	0	52,297,871
21	1,734,580,371	1,638,130,085	96,450,286	0	96,450,286

歳入決算額は1,734,580,371円、歳出決算額は1,638,130,085円、形式収支、実質収支ともに96,450,286円となっている。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位:円

項目 款別	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損 額	収入未済額
保 険 料	20	224,300,000	234,825,470	225,474,370	0	9,351,100
	21	219,004,000	231,162,750	221,376,060	0	9,786,690
使用料及び 手数料	20	50,000	59,680	59,680	0	0
	21	48,000	51,740	51,740	0	0
国庫支出金	20	361,436,000	361,436,169	361,436,169	0	0
	21	368,345,000	379,434,671	379,434,671	0	0
支払基金 交付金	20	430,978,000	431,650,802	431,650,802	0	0
	21	453,092,000	453,296,000	453,296,000	0	0
県支出金	20	217,566,000	217,566,299	217,566,299	0	0
	21	236,846,000	236,846,000	236,846,000	0	0
繰 入 金	20	299,977,000	299,977,000	299,977,000	0	0
	21	391,347,000	391,277,285	391,277,285	0	0
繰 越 金	20	68,938,000	68,938,939	68,938,939	0	0
	21	52,297,000	52,297,871	52,297,871	0	0
諸 収 入	20	1,000	0	0	0	0
	21	1,000	744	744	0	0
合 計	20	1,603,246,000	1,614,454,359	1,605,103,259	0	9,351,100
	21	1,720,980,000	1,744,367,061	1,734,580,371	0	9,786,690

歳入の主なものは現年度分特別徴収保険料207,506,650円、国庫支出金248,722,000円、支払基金交付金449,607,000円、介護給付費準備基金繰入金195,178,000円となっている。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円

款別 \ 項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	20	62,568,000	62,088,733	0	479,267
	21	58,471,000	58,017,900	0	453,100
保険給付費	20	1,399,700,000	1,364,017,617	0	35,682,383
	21	1,561,430,000	1,496,609,345	0	64,820,655
財政安定化 基金拠出金	20	1,492,000	1,491,615	0	385
	21	—	—	—	—
地域支援 事業費	20	44,875,000	40,888,493	0	3,986,507
	21	45,912,000	38,695,998	0	7,216,002
諸支出金	20	27,044,000	26,752,011	0	291,989
	21	14,428,000	14,067,842	0	360,158
予備費	20	10,000,000	0	0	10,000,000
	21	10,000,000	0	0	10,000,000
基金積立金	20	57,567,000	57,566,919	0	81
	21	30,739,000	30,739,000	0	0
合計	20	1,603,246,000	1,552,805,388	0	50,440,612
	21	1,720,980,000	1,638,130,085	0	82,849,915

歳出の主なものは、居宅介護給付費460,450,134円、施設介護給付費703,616,635円などとなっている。

## (6) 簡易水道事業特別会計

単位:円、%

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 残額	繰越額	実質収支額
20	261,131,210	250,419,217	10,711,993	0	10,711,993
21	344,754,476	330,875,644	13,878,832	3,906,000	9,972,832

歳入決算額は344,754,476円、歳出決算額は330,875,644円で歳入歳出差引額は13,878,832円となっている。

実質収支額は9,972,832円である。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位:円

項目 款別	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
分担金及び 負担金	20	630,000	819,000	819,000	0	0
	21	535,000	598,500	598,500	0	0
使用料及び 手数料	20	91,730,000	98,930,769	93,259,820	0	5,670,949
	21	90,775,000	96,215,989	90,671,420	0	5,544,569
国庫支出金	20	52,773,000	52,773,000	42,123,000	0	10,650,000
	21	74,178,000	74,178,000	58,284,000	0	15,894,000
繰入金	20	52,139,000	52,139,000	52,139,000	0	0
	21	56,607,000	56,607,000	56,607,000	0	0
繰越金	20	5,781,000	5,781,960	5,781,960	0	0
	21	10,711,000	10,711,993	10,711,993	0	0
諸収入	20	254,000	308,430	308,430	0	0
	21	1,640,000	1,681,563	1,681,563	0	0
町債	20	83,100,000	66,700,000	66,700,000	0	0
	21	164,800,000	126,200,000	126,200,000	0	0
合計	20	286,407,000	277,452,159	261,131,210	0	16,320,949
	21	399,246,000	366,193,045	344,754,476	0	21,438,569

歳入の主なものは水道使用料89,978,440円、簡易水道改良整備事業補助金58,284,000円などとなっている。収入未済額21,438,569円の内訳は、水道使用料5,544,569円、国庫支出金15,894,000円となっている。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円

款別	項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
衛生費		20	210,269,000	177,433,187	27,500,000	5,335,813
		21	321,214,000	255,995,259	58,400,000	6,818,741
公債費		20	73,138,000	72,986,030	0	151,970
		21	75,032,000	74,880,385	0	151,615
予備費		20	3,000,000	0	0	3,000,000
		21	3,000,000	0	0	3,000,000
合計		20	286,407,000	250,419,217	27,500,000	8,487,783
		21	399,246,000	330,875,644	58,400,000	9,970,356

歳出の主な内訳は、工事請負費157,933,150円、償還元金59,525,376円、償還利子15,355,009円などとなっている。

翌年度繰越額58,400,000円は中島地区簡易水道改良整備事業費である。

## (7) 下水道事業特別会計

単位：円、%

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 残額	繰越額	実質収支額
20	696,410,594	669,836,594	26,574,000	26,574,000	0
21	1,199,363,887	1,123,978,087	75,385,800	75,385,000	800

歳入決算額は1,199,363,887円、歳出決算額は1,123,978,087円で歳入歳出差引額は75,385,000円となり事業繰越に伴う繰越額である。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位：円

項 目 款 別	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
分担金及び 負担金	20	8,340,000	8,840,000	7,840,000	0	1,000,000
	21	6,340,000	8,240,000	6,760,000	0	1,480,000
使用料及び 手数料	20	72,001,000	73,745,405	72,137,705	0	1,607,700
	21	72,361,000	77,910,401	76,340,089	0	1,570,312
国庫支出金	20	134,200,000	134,200,000	82,900,000	0	51,300,000
	21	176,300,000	176,300,000	88,300,000	0	88,000,000
県支出金	20	266,784,000	266,784,000	54,534,000	0	212,250,000
	21	321,654,000	321,654,000	262,219,000	0	59,435,000
繰入金	20	359,163,000	356,532,589	356,532,589	0	0
	21	394,632,000	389,150,597	389,150,597	0	0
諸収入	20	8,766,000	8,766,300	8,766,300	0	0
	21	44,320,000	44,320,201	44,320,201	0	0
町債	20	346,800,000	106,500,000	106,500,000	0	0
	21	439,000,000	305,700,000	305,700,000	0	0
繰越金	20	7,200,000	7,200,000	7,200,000	0	0
	21	26,574,000	26,574,000	26,574,000	0	0
合 計	20	1,203,254,000	962,568,294	696,410,594	0	266,157,700
	21	1,481,181,000	1,349,849,199	1,199,363,887	0	150,485,312

歳入の主なものは、国庫支出金88,300,000円、県支出金262,219,000円、繰入金389,150,597円、町債305,700,000円などとなっている。

また、収入未済額の主な内訳は、国庫補助金、県補助金等で150,485,312円となっている。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円

項目 款別	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
下水道費	20	903,587,000	371,169,679	530,424,000	1,993,321
	21	1,177,213,000	820,360,689	355,520,000	1,332,311
公債費	20	299,667,000	298,666,915	0	1,000,085
	21	303,968,000	303,617,398	0	350,602
合計	20	1,203,254,000	669,836,594	530,424,000	2,993,406
	21	1,481,181,000	1,123,978,087	355,520,000	1,682,913

歳出の主な内訳は、漁業集落排水事業工事請負費444,255,600円、長期償還金237,164,535円などとなっている。

## (8) 戸別合併処理浄化槽事業特別会計

単位: 円、%

年度	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 残額	繰越額	実質収支額
20		46,330,872	46,330,872	0	0	0
21		43,066,250	43,066,250	0	0	0

歳入決算額43,066,250円、歳出決算額43,066,250円となっており、歳入歳出ともに同額である。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位: 円

款別	項目	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
分担金及び 負担金		20	2,170,000	2,009,700	2,009,700	0	0
		21	1,650,000	1,961,350	1,961,350	0	0
使用料及び 手数料		20	3,479,000	3,865,980	3,865,980	0	0
		21	5,480,000	5,517,883	5,511,814	0	6,069
国庫支出金		20	7,495,000	7,495,000	7,495,000	0	0
		21	9,642,000	9,642,000	9,642,000	0	0
県支出金		20	3,383,000	3,385,000	3,385,000	0	0
		21	2,386,000	2,386,000	2,386,000	0	0
繰入金		20	24,737,000	16,088,427	16,088,427	0	0
		21	19,336,000	15,685,926	15,685,926	0	0
諸収入		20	786,000	786,765	786,765	0	0
		21	279,000	279,160	279,160	0	0
町債		20	12,700,000	12,700,000	12,700,000	0	0
		21	7,600,000	7,600,000	7,600,000	0	0
合計		20	54,750,000	46,330,872	46,330,872	0	0
		21	46,373,000	43,072,319	43,066,250	0	6,069

歳入の主なものは国庫支出金9,642,000円、一般会計繰入金15,685,926円、町債7,600,000円となっている。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円

款別 \ 項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
衛生費	20	49,011,000	40,824,846	0	8,186,154
	21	39,762,000	36,501,563	0	3,260,437
公債費	20	5,739,000	5,506,026	0	232,974
	21	6,611,000	6,564,687	0	46,313
合計	20	54,750,000	46,330,872	0	8,419,128
	21	46,373,000	43,066,250	0	3,306,750

歳出の主な内訳は、建設関係工事請負費22,909,950円、償還金元金4,383,514円となっている。

(9) 後期高齢者特別会計

単位:円、%

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引 残額	繰越額	実質収支額
20	368,598,260	365,204,551	3,393,709	0	3,393,709
21	417,837,128	414,788,057	3,049,071	0	3,049,071

歳入決算額は417,837,128円、歳出決算額は414,788,057円、形式収支、実質収支ともに3,049,071円である。

歳入決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳入決算の状況)

単位:円

項目 款別	年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
後期高齢者 医療保険料	20	112,508,000	113,935,108	113,409,859	0	525,249
	21	111,413,000	113,041,956	112,418,025	0	623,931
使用料及び 手数料	20	44,000	66,060	66,060	0	0
	21	9,000	9,200	9,200	0	0
繰入金	20	259,530,000	254,592,161	254,592,161	0	0
	21	279,238,000	279,012,701	279,012,701	0	0
諸収入	20	501,000	530,180	530,180	0	0
	21	21,534,000	21,533,493	21,533,493	0	0
繰越金	20	—	—	—	—	—
	21	3,393,000	3,393,709	3,393,709	0	0
国庫支出金	20	1,470,000	1,470,000	0	0	1,470,000
	21	1,470,000	1,470,000	1,470,000	0	0
合計	20	374,053,000	370,593,509	368,598,260	0	1,995,249
	21	417,057,000	418,461,059	417,837,128	0	623,931

歳入の主なものは後期高齢者療養保険料112,418,025円、一般会計繰入金279,012,701円となっている。

歳出決算額を款別に表すと次表のとおりである。

(歳出決算の状況)

単位:円

款別 \ 項目	年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	20	5,046,000	3,293,877	1,470,000	282,123
	21	5,719,000	5,422,431	0	296,569
後期高齢者医療 広域連合納付金	20	369,007,000	361,910,674	0	7,096,326
	21	389,709,000	387,740,568	0	1,968,432
公債費	20	0	0	0	0
	21	0	0	0	0
諸支出金	20	—	—	—	—
	21	96000	92,965	0	3,035
一般会計繰出金	20	—	—	—	—
	21	21,533,000	21,532,093	0	907
合計	20	374,053,000	365,204,551	1,470,000	7,378,449
	21	417,057,000	414,788,057	0	2,268,943

歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金387,740,568円となっている。

## む す び

一般会計の歳入は、町税が平成20年度に比べ7.6%の減となった。主な要因は、町民税、固定資産税、町たばこ税の減収によるものである。

自主財源は昨年に比べ2.6%の減、依存財源は2.7%の増となり、一般会計歳入決算額全体では、13.6%の増となった。

これは、地方交付税の増加によるもので財政基盤が強化されたからではない。

むしろ、近年の経済不振により、町税等の減収による自主財源の減少に財政基盤の弱体化が現れてきている。将来にわたり依存財源に頼った、町の財政運営をしいられるのではないかと懸念される。よって、少ない財源を有効活用するためにも、納税未納対策等に努力していただきたい。

収入未済額は、町税や使用料の未済額が、前年度に比べ減少し、未収金徴収への職員の日々の努力は認められるが、依然として多額の未収金が生じており、更なる徴収改善対策を含めた強化が必要である。

一般会計の歳出は、平成20年度に比べ総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、教育費、災害復旧費、公債費が増となっており、全体では13.8%の伸びとなっている。

平成21年度町債残高は、平成20年度に比べ0.5%の増となり、今後も、景気の悪化から町税等歳入の減少が見込まれると共に自主財源の減少に伴う、町財政・行政運営に大きな影響を与える状況を鑑み、事務の合理化、人件費の削減等を含めた、経費削減を早急に実施し、安全・安心・安定した将来の南伊勢町に必要なニーズに応える事業の選択・配分が必要である。

会計別には、以下のとおりである。

### 1. 一般会計

- ① 電算関係の委託料が高額であるとする。見積時に費用対効果を厳しく精査し、委託料削減に努めるべきである。
- ② 実績報告はもちろんのこと、実地検証を含めた全補助金をチェックし、費用対効果の程度を精査し、交付の要否を再検証し、不要な交付金・補助金は過去の風習及び習慣にとらわれず廃止を含め実施すべきである。
- ③ 不能欠損額が10,010,658円と町財政に大きな影響を与えている、徴収不能額の徴収への善後策を講じることは当然のことであるが、不能額を今後発生させないように、町としてどのように対処し、処理すべきかを検証すべきである。
- ④ 種苗生産施設等、町に2つの施設が存在している、将来の南伊勢町への公益性・利便性・有益性・効率化・将来性等を含め、現状を維持すべきか、統合をすべきか等の検証をすべきである。
- ⑤ 自主財源増加の一環として、ふるさと納税制度の推進を更に図るべきである。

- ⑥ 町民に対する、窓口対応の改善向上がみられない。  
町民あつての役場業務であるはずであり、各担当課長が範を示し課員を直接指導してはどうか、年金事務所のように町民が直接目に出来るよう、テーマを掲示板等に掲示し、掲示事項の励行を一考すべきと考える。
- ⑦ 現在のグループ制は、機能していないのではないか、機能していないのであれば人的資源の無駄である。グループ制の廃止を含めた要否の検討をすべきである。
- ⑧ 指定管理者制度の見直しを行い、公民館等、公的施設を除き、有料化を含め検討してはどうか。

## 2.特別会計

### (1)住宅新築資金等貸付事業特別会計・福祉資金貸付事業特別会計

住宅新築資金貸付事業、福祉資金貸付事業の両事業は、未徴収金を含め、極めて厳しい状況にあり、町税未済額の2倍強に達しておる現状を勘案し、町財政に与える影響も大変大きく、看過できない状況であり、一担当課の問題として捕らえるのではなく、町全体の重要案件として、取り組んだ改善策を講じるべきである。

### (2)国民健康保険特別会計・介護保険特別会計

国民健康保険税・介護保険料について、制度の原則、公平性の観点から、収率の向上への改善策を講じ、同保険税及び保険料収納率の向上と弱者対策を含めた施策を構築すべきである。

### (3)簡易水道事業特別会計

費用対効果を考え有収率の向上に努めていただきたい。

平成21年度

南伊勢町公営企業会計決算審査意見書

南伊勢町監査委員

## 目 次

### 平成21年度南伊勢町公営企業会計決算

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の手続	1
第4	審査の結果	1
1	南伊勢町水道事業会計	2
2	南伊勢町病院事業会計	7
	むすび	11

## 第1 審査の対象

- ・平成21年度 南伊勢町水道事業会計決算
- ・平成21年度 南伊勢町病院事業会計決算

## 第2 審査の期間

- ・平成22年7月22日、平成22年7月27日

## 第3 審査の手続

・決算審査にあたっては、2事業が地方公営企業法に定める基本原則に基づき運営されているか否かに重点を置き、決算書及び決算付属書類が、関係法令に準拠して作成されているかを確認するとともに、決算書を基礎として、関係諸帳簿、証憑類を照合審査して確認を行い、併せて職員から説明を聴取して実施した。

## 第4 審査の結果

・審査に付された2事業の決算書及び決算付属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿、証憑類等と照合点検したところ、計数は正確であり、当年度の経営成績、財政状態を適正に表示しているものと認めた。

以下審査の結果は、次の会計別に述べるとおりである。

## 【南伊勢町水道事業会計】

### 1. 事業の概要

平成21年度末における給水戸数は3,986戸、給水人口は9,278人で、給水区域内人口に対する普及率は99.9%であり、配水量は1,398,460m<sup>3</sup>で、有収率は71.2%となっている。

業務実績については「第1表」のとおりである。

第1表 業務状況表

事 項	平成22年3月31日
給 水 戸 数	3,986戸
総 配 水 量	1,398,460m <sup>3</sup>
一 日 最 大 給 水 量	4,788m <sup>3</sup>
一 日 平 均 給 水 量	3,831m <sup>3</sup>
有 収 水 量	995,704m <sup>3</sup>
有 収 率	71.2%
普 及 率	99.9%

### 2. 収支の状況

#### ①収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額208,164,000円に対し、決算額は、210,705,052円で、収入率は、101.22%となっている。

収益的支出は、予算額197,531,000円に対し、決算額は、182,080,305円で、執行率は、92.18%となっている。

科目別の収支の状況は「第2表」「第3表」のとおりである。

第2表 収益的収入

単位:円・%

科目	区分	予 算 額	決 算 額	予算額との比較	収 入 率
款	水道事業収益	208,164,000	210,705,052	2,541,052	101.22
項	営業収益	207,896,000	210,336,535	2,440,535	101.17
項	営業外収益	268,000	368,517	100,517	137.51

(注)本表の金額は消費税を含む。

第3表 収益的支出

単位:円・%

科目	区分	予 算 額	決 算 額	不用額	執 行 率
款	水道事業費用	197,531,000	182,080,305	15,450,695	92.18
項	営業費用	170,162,000	160,638,190	9,523,810	94.40
項	営業外費用	27,369,000	21,442,115	5,926,885	78.34

(注)本表の金額は消費税を含む。

## ②資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額157,558,000円に対し、決算額は、126,410,900円で、収入率は、80.23%となっている。

資本的支出は、予算額286,106,000円に対し、決算額は、209,234,033円で、執行率は、73.13%となっている。

科目別の収支の状況は「第4表」「第5表」のとおりである。

第4表 資本的収入

単位:円・%

科目	区分	予算額	決算額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	予算額との比較	収入率
款	資本的収入	157,558,000	126,410,900	0	31,147,100	80.23
項	工事負担金	23,558,000	5,410,900	20,002,000	38,149,100	22.97
項	企業債	134,000,000	121,000,000	0	13,000,000	90.30

(注)本表の金額は消費税を含む。

第5表 資本的支出

単位:円・%

科目	区分	予算額	決算額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	不用額	執行率
款	資本的支出	286,106,000	209,234,033	52,000,000	24,871,967	73.13
項	建設改良費	111,350,000	48,622,560	52,000,000	10,727,440	43.67
項	企業債償還金	174,756,000	160,611,473	0	14,144,527	91.91

(注)本表の金額は消費税を含む。

## 3. 経営成績

事業収益は、200,812,710円で、その内訳は、営業収益200,440,994円、営業外収益は371,716円となっている。

一方、事業費用については、179,372,163円で、その内訳は、営業費用157,930,048円、営業外費用は、21,442,115円となっている。

この結果、当年度の利益は、21,440,547円である。

事業収支の状況は「第6表」「第7表」のとおりである。

第6表 事業収入に関する事項

単位:円・%

科目		区分	平成21年3月31日	
			収入額	構成比率
営業 収益		給水収益	197,635,636	98.42
		受託給水工事収益	0	0.00
		その他営業収益	2,805,358	1.40
		計	200,440,994	99.81
営業外 収益		受取利息及び配当金	306,837	0.15
		雑収益	64,879	0.03
		計	371,716	0.19
合計(水道事業収益)			200,812,710	100.00

(注)本表の金額は消費税を含まない。

第7表 事業費用に関する事項

単位:円・%

科目		区分	平成21年3月31日	
			支出額	構成比率
営業 費用		原水及び給水費	35,340,632	19.70
		配水及び給水費	17,051,226	9.51
		総係費	28,376,307	15.82
		受託工事費	2,246,264	1.25
		減価償却費	73,574,412	41.02
		資産減耗費	1,233,509	0.69
		その他営業費用	107,698	0.06
		計	157,930,048	88.05
営業外 費用		支払利息	21,368,015	11.91
		雑支出	74,100	0.04
		計	21,442,115	11.95
合計(水道事業費用)			179,372,163	100.00

(注)本表の金額は消費税を含まない。

#### 4. 財政状態

##### ①資産

平成21年度末における資産合計は、1,941,347,152円で、このうち固定資産は、1,759,073,416円となっており、資産合計の90.61%を占めている。

固定資産の大部分を占める有形固定資産は、1,758,872,316円で、無形固定資産は、201,100円となっている。

流動資産は、182,273,619円で、資産合計の9.39%を占めており、現金預金で、158,911,634円、未収金8,860,525円、貯蔵品で、10,001,460円、前払金で、4,500,000円となっている。

資産状況は「第8表」のとおりである。

第8表 資産状況表

単位:円・%

科目	区分	金額	構成比率
1. 固定資産		1,759,073,416	90.61
	有形固定資産	1,758,872,316	90.60
	無形固定資産	201,100	0.01
2. 流動資産		182,273,619	9.39
	現金預金	158,911,634	8.19
	未収金	8,860,525	0.46
	貯蔵品	10,001,460	0.52
	前払金	4,500,000	0.23
3. 繰延資産		117	0.00
	前払費用	117	0.00
	資産合計	1,941,347,152	100.00

##### ②負債及び資本

平成21年度末における負債の合計は、7,018,814円で、その主な内容としては、材料代を翌年度に支払う未払金としての流動負債である。

資本金並びに剰余金の資本合計は、1,934,328,338円で、その主な内容としては、設備投資の財源として、企業債の借入資本金と工事負担金、補助金等の資本剰余金である。

負債及び資本の状況は「第9表」のとおりである。

第9表 負債及び資本状況表

単位:円・%

科目	区分	金額	構成比率
1. 流動負債		7,018,814	0.36
未払金		4,286,773	0.22
未払費用		2,653,116	0.14
その他流動負債		78,925	0.00
負債合計		7,018,814	0.36
1. 資本金		1,274,864,081	65.67
自己資本金		544,593,684	28.05
借入資本金		730,270,397	37.62
2. 剰余金		659,464,257	33.97
資本剰余金		544,388,387	28.04
利益剰余金		115,075,870	5.93
資本合計		1,934,328,338	99.64
負債資本合計		1,941,347,152	100.00

## 5. 建設改良事業

建設改良事業費の主な工事は次ぎのとおりである。

- ・五ヶ所浦地区水道管布設替工事(1工区) 8,387,400円
- ・五ヶ所浦地区水道管布設替工事 2,324,700円
- ・礪浦漁港(礪浦地区)漁業集落環境整備事業管路施設工事その2及び配水管布設替工事 2,969,400円
- ・南勢地区管路情報管理システム作成委託 9,975,000円
- ・礪浦漁港(礪浦地区)漁業集落環境整備事業管路施設工事に伴う水道管配水管布設替工事 1,302,000円
- ・南伊勢町特定環境保全公共下水道事業に伴う五ヶ所浦地区水道管実施設計業務 4,515,000円
- ・南伊勢町特定環境保全公共下水道事業管路施設工事その1及び五ヶ所浦地区水道管布設替工事 8,136,200円
- ・礪浦漁港(礪浦地区)漁業集落環境整備事業管路施設工事その3及び配水管布設替工事 1,481,550円
- ・迫間浦里山手線水道管布設替工事 2,215,500円
- ・伊勢路太田沖地区畦畔修繕工事 2,542,050円
- ・国道260号線木谷地区水道管布設替工事 1,550,850円

## 【南伊勢町病院事業会計】

### 1. 事業の概要

平成21年度末における総患者数は62,991人で、入院患者数は17,989人、となり一日平均患者数は、49.3人となっている。また、外来患者数は、45,002人となり、一日平均177.5人となっている。

これらの業務に従事している職員数は、平成22年3月31日現在、49人となっている。

各病院別の事項については「第1表」のとおりである。

第1表 業務状況表

区分		病院名	町立病院	宿田曾診療所	阿曾浦診療所
入院	延患者数(人)		17,989	—	—
	一日あたり患者数(人)		49.3	—	—
	1人一日あたり収益(円)		17,597	—	—
外来	延患者数(人)		27,735	16,986	281
	一日あたり患者数(人)		105.1	59.4	9.7
	1人一日あたり収益(円)		8,302	4,955	7,555

町立病院病床数 (平成22年3月31日現在)	一般病床	療養病床
76	33	43

### 2. 収支の状況

#### ①収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額887,798,000円に対し、決算額は、835,350,408円で、収入率は、94.09%となっている。

収益的支出は、予算額887,798,000円に対し、決算額は、864,808,123円で、執行率は、97.41%となっている。

科目別の収支の状況は「第2表」「第3表」のとおりである。

第2表 収益的収入

単位:円・%

科目	区分	予 算 額	決 算 額	予算額との比較	収 入 率
款	病院事業収益	887,798,000	835,350,408	△ 52,447,592	94.09
項	医業収益	744,974,000	691,729,948	△ 53,244,052	92.85
項	医業外収益	142,824,000	143,620,460	796,460	100.56

(注)本表の金額は消費税を含む。

第3表 収益的支出

単位:円・%

科目	区分	予 算 額	決 算 額	不用額	執 行 率
款	病院事業費用	887,798,000	864,808,123	22,989,877	97.41
項	医業費用	880,920,000	858,740,844	22,179,156	97.48
項	医業外費用	6,878,000	6,067,279	810,721	88.21

(注)本表の金額は消費税を含む。

## ②資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額104,448,000円に対し、決算額は、102,318,725円で、収入率は97.96%となっている。

資本的支出は、予算額104,448,000円に対し、決算額は、75,318,725円で、執行率は72.11%となっている。

科目別の収支の状況は「第4表」「第5表」のとおりである。

第4表 資本的収入

単位:円・%

科目	区分	予 算 額	決 算 額	予算額との比較	収 入 率
款	資本的収入	104,448,000	102,318,725	△ 2,129,275	97.96
項	企業債	58,900,000	58,900,000	0	100.00
項	町負担金	32,048,000	29,918,725	△ 2,129,275	93.36
項	国県補助金	13,500,000	13,500,000	0	100.00

(注)本表の金額は消費税を含む。

第5表 資本的支出

単位:円・%

科目	区分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不用額	執 行 率
款	資本的支出	104,448,000	75,318,725	27,000,000	2,129,275	72.11
項	企業債償還金	18,374,000	16,245,725	0	2,128,275	88.42
項	建設改良費	86,074,000	59,073,000	27,000,000	1,000	68.63

(注)本表の金額は消費税を含む。

医業収益は、689,858,094円で、医業費用は、849,377,244円となっている。

一方、医業外収益は、143,403,175円で、医業外費用は、16,154,740円となり、この結果、当年度は32,270,715円の純損失となった。

事業収支の状況は「第6表」「第7表」のとおりである。

第6表 事業収入に関する事項

単位：円・%

科目		区分	平成22年3月31日	
			収入額	構成比率
医業収益	入院収益		316,547,109	37.99
	外来収益		252,066,424	30.25
	その他医業収益		121,244,561	14.55
	計		689,858,094	82.79
医業外収益	受取利息及び配当金		2,207	0.00
	補助金		2,474,000	0.30
	他会計負担金		136,581,275	16.39
	患者外給食収益		1,214,371	0.15
	その他医業外収益		3,131,322	0.38
	計		143,403,175	17.21
合計（病院事業収益）			833,261,269	100.00

第7表 事業費用に関する事項

単位：円・%

科目		区分	平成22年3月31日	
			支出額	構成比率
医業費用	給与費		558,742,061	64.55
	材料費		78,688,143	9.09
	経費		166,287,034	19.21
	減価償却費		44,146,020	5.10
	資産減耗費		332,245	0.04
	研究研修費		1,181,741	0.14
	計		849,377,244	98.13
医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費		5,022,779	0.58
	雑損失		10,087,461	1.17
	消費税		1,044,500	0.12
	計		16,154,740	1.87
合計（病院事業費用）			865,531,984	100.00

### 3. 経営成績

#### ①資産

平成21年度末における資産合計は、555,117,201円で、このうち固定資産は、410,968,962円となっており、資産合計の74.03%を占めている。

流動資産は、144,148,239円で、資産合計の25.97%を占めており、現金預金で94,832,946円、未収金で39,447,030円、貯蔵品で9,533,963円等となっている。

資産状況は「第8表」のとおりである。

第8表 資産状況表

単位:円・%

科目	区分	金額	構成比率
1. 固定資産		410,968,962	74.03
	有形固定資産	410,968,962	74.03
	無形固定資産	0	0.00
2. 流動資産		144,148,239	25.97
	現金預金	94,832,946	17.08
	未収金	39,447,030	7.11
	貯蔵品	9,533,963	1.72
	その他流動資産	334,300	0.06
	資産合計	555,117,201	100.00

#### ②負債及び資本

平成21年度末における負債の合計は、88,646,195円で、その主な内容としては、長期借入金及び薬品、診療材料費等の未払金等で流動負債である。

資本金並びに剰余金の資本合計は、466,471,006円で、その主な内容としては、設備投資の財源として、企業債の借入資本金と補助金等の資本剰余金及び欠損金である。

負債及び資本の状況は「第9表」のとおりである。

第9表 負債及び資本状況表

単位:円・%

科目	区分	金額	構成比率
負債合計		88,646,195	16.30
	固定負債	47,500,000	8.73
	流動負債	41,146,195	7.56
1. 資本金		274,502,275	50.46
	自己資本金	9,109,728	1.67
	借入資本金	265,392,547	48.79
2. 剰余金		191,968,731	34.58
	資本剰余金	1,130,791,666	207.88
	利益剰余金	△ 938,822,935	△ 172.59
資本合計		466,471,006	84.03
負債資本合計		555,117,201	100.00

## む す び

### 1.上水道事業会計

平成21年度決算における給水原価(有収水量／総費用)は、1m<sup>3</sup>あたり177円78銭で、昨年の169円82銭から約8円高くなっている。これは、昨年度と比較し有収率が1.2%悪くなっており、有収率の悪化が原因であると思われる。普及率がすでに99.9%であり、さらに人口の増加がそれほど見込めない当町においては、いかに無駄を無くし、汲み上げた水を有効に収益に繋げていくかが経営の課題であることは言うまでもなく、現在の良好な経営状況の存続と更なる費用の削減に努められ、効率の良い事業運営の実施を切望します。

- ① 水道料金の収納率向上については、その取り組みにより、成果があげられている。
- ② 漏水箇所の早期発見は、大変な努力が必要となるが、有収率の向上に向けて更なる努力をお願いする。

### 2.病院事業会計

病院事業は、依然として厳しい経営が続いており、32,270,715円の欠損金が生じる等、昨年度に比し、経営状況は悪化している。

地方公営企業は独立採算が建前であり、休診している診療所、未収金の徴収等、難問が山積みされているが、現状打破に一層の努力をお願いすると共に、院長はじめ医師、看護師、事務職の職員一人一人が企業意識やコスト感覚を持って日々努力を重ねた、業務への対応をお願いする。

欠損金の要因として考えられるのは、医師不足による患者数の減少、診療報酬改正による収益低下の影響等が考えられるが、慢性的な医師及び看護師不足、患者数の減少問題は、病院単独で改善するには、限界があり、町として、南伊勢町の将来の医療体制と経営環境を含めた医療体制をどのように構築すべきかを、早急に検証することを提案する。

南島メディカルセンターについては、建物だけを新しくするのではなく、建物に見合った、人員配置、診療体制の実施をお願いする。